

田中利明市長就任に当たっての記者会見要旨

と き 平成29年4月17日（月）9時15分～9時40分

ところ 庁議室

1 初登庁に当たり

本日、新市第2代目の市長に就任いたしました。これから緊張の連続と思われませんが、4年間よろしく願いいたします。

職員に対する訓示でも述べましたが、「佐伯がいちばん」という旗印のもと、元気なまち佐伯をつくっていききたいと考えています。

2 重点的な取組について

(1) 人口減少対策

佐伯市では、1年間で約1,000人の人口が減少しています。これは、市政における大きな課題であると認識しています。これに歯止めをかけるためには、やはり若い人の働く場を確保することが急務です。

① 産業の振興

高速道路の開通という有益性を生かし切れていないところがあるので、企業誘致に関するプロジェクトチームを立ち上げ、一層の推進を図りたいと思います。合わせて、造船・海運・鉄工・農林水産業などの地場産業の振興を図ることが重要と考えています。

② 移住・定住の促進

定住人口の増大を図るためには、雇用の拡大はもちろんのこと、空き家等を活用した住宅政策も重要です。活用可能な空き家を市の管理下に置いて有効活用することにより、移住・定住に必要な住宅の確保を進めたいと考えます。

③ 教育環境の整備

「教育レベルが定住を支える」と言われます。特に若い人の定住を促進するには、子どもに対する教育内容の充実が不可欠です。ただし、偏差値を上げるだけでなく、基礎的な学力、産業に関わる教育に力を入れ、地域を支える人材の育成を図っていききたいと思います。

(2) 現場主義

私は、市民ニーズをつかむための手段として「現場主義」を掲げております。市役所の中だけでなく、地域行事なども含めて現場へ足を運び、現場の声に十分耳を傾けていききたいと考えています。

(3) 明るい市役所を

まずは、市役所を訪れた市民を明るくお迎えできるように、職員が明るく親切に対応するこ

とが大切です。また、周辺部の里・浦・山が元気にならなければ佐伯市が元気になりませんので、人材的・財政的な面から振興局のあり方を見直していきたいと考えています。

(4) オール佐伯で

現行の佐伯市長期総合計画が平成 29 年度までとなっており、新たな計画を策定する時期に来ています。これに当たり、民意が反映される内容にするため、各分野で市民が参加しながら策定していきたいと思います。もちろん、その他の様々な施策の中でも、市民総参加型の「オール佐伯」で臨みたいと考えています。

(5) 防災・減災対策

様々な課題がある中、防災・減災対策も非常に重要です。避難所の設置や備蓄の充実などの必要性はもちろんですが、「防災局」のような組織をつくり、縦断的・横断的な防災対策を進めていきたいと考えています。